

平成 29 年 9 月 6 日  
在マイアミ日本国総領事館

## 重大ハリケーン「イルマ」の接近に伴う注意喚起（第 2 報）

- 今週末にかけてのカテゴリー 5 の重大ハリケーン (Major Hurricane) 「イルマ」 (IRMA) のフロリダ半島接近に伴い、既にフロリダ州南部を中心に空港・政府機関・学校の閉鎖等の影響が生じています。
- 報道によると、キーウエスト等を含むモンロー郡では、6 日 (水) 午前 7 時から旅行者を対象とする避難命令が発出され、同日午後 7 時から居住者を対象とする避難命令が発出されます。また、キーウエスト国際空港は、6 日 (水) 午後 5 時 50 分発の最終便をもって閉鎖されます。
- モンロー郡内の在留邦人及び旅行者の皆様は、ご自身の安全確保を最優先として、地元当局の指示にしたがって速やかに避難してください。

1. フロリダ州内の在留邦人及び旅行者の皆様におかれましては、最新の気象情報を入力するとともに、ご自身の生命、身体及び財産等を守るため、警報・注意報等に従って風水害の発生に万全に備え、安全確保のために厳重に警戒するとともに、地元当局からの指示に従って適切に行動してください。

2. 今後、フロリダ州内の各地において避難命令 (evacuation order, mandatory evacuations 等) が発令される可能性も高まっていますので、「イルマ」の影響が及ぶことが予想される地域に滞在されている方は、事前に安全な地域に避難したり、避難命令を念頭に置いた万一の対応に備えてください。避難する際は、予め日本の家族、勤務先等に連絡先や避難先を必ず連絡してください。ハリケーンの影響により、長期間の停電、断水等も予想されることから、食料、燃料、医薬品、衣類、現金といった災害備蓄品等を確認、補充してください。ハリケーン通過後には、電線が切断されて垂れ下がったり、水溜りに電線が入ったりするなど、感電の危険性がある上、道路冠水の影響により道路と水路の区別がつかずに車両水没事故の危険性もあります。また、感染症、危険動物、危険物質の流出、治安悪化等も懸念されますので、ハリケーンの通過中は勿論、通過後においても安易に外出することは厳に控え、地元当局からの安全宣言 (all clear 等) の発出を待つなど、安全確保を最優先として慎重に行動してください。

- ◆ 特に、6 日 (水) から地元当局による避難命令が発令されるモンロー郡内の在留邦人及び旅行者の皆様は、ご自身の安全確保を最優先として、地元当局の指示にしたがって

速やかに避難してください。また、マイアミ・デード郡内の在留邦人及び旅行者の皆様は、地元当局からの今後の避難指示に備え、情報収集、避難準備等を確実に実施してください。

3. なお、今後、「イルマ」の影響によって、当館が入居するビルが閉鎖される事態に至った場合、当館が臨時休館となる可能性もありますので、ご注意ください（現時点では、7日（木）以降、臨時休館となる可能性が高まっておりますが、別途ご案内させていただきます。）。

**【問い合わせ先】**

在マイアミ日本国総領事館

Consulate General of Japan in Miami

80 S.W. 8th Street, Suite 3200, Miami, FL 33130

電話：305-530-9090 F A X：305-530-0950

ホームページ：<http://www.miami.us.emb-japan.go.jp>